

三、私的制裁

要旨

私的制裁ノ根絶ニ關シテハ昨年十二月内地軍參謀長會同席上陸軍次官ヨリ其弊害ヲ指摘ノ上舊來ノ觀念ヲ一新シテ各級幹部ニ對スル教育指導ヲ適切ニシ且刑懲罰ノ實施ヲ嚴正ナラシメ以テ劃期的ニ弊風ヲ刷新スヘク嚴ニ強調セラレタル處ナルカ其後ニ於テモ猶依然トシテ行ハレアリ即チ本年一月以降四月末迄ノ間内地部隊(朝鮮、臺灣ヲ含ム)ニ於テ犯罪トシテ取扱ヒ又ハ問題化シタルモノハ

三八

件	數	制裁者數	被制裁者數
陸軍軍人軍屬ニ對スルモノ	一五二件	一六八名	二八八名
海軍軍人ニ對スルモノ	五件	五名	五名
常人ニ對スルモノ	三三件	三四名	一九〇名
計	一九〇件	二〇七名	四八三名

ノ如ク多發シ且其中ニハ

- 被制裁者ヲ致死セシメタルモノ
- 被制裁者ニ裂傷、鼓膜穿孔或ハ打撲傷等傷害ヲ負ハシメタルモノ
- 被制裁者ヲ激昂セシメ爲ニ對上官犯ヲ誘發セシメタルモノ

(二件)
(三三件)
(六件)

0350

●被制裁者ラシテ自暴自棄ニ陥ラシメ又ハ軍隊生活ヲ嫌忌シ遂ニ逃亡離隊スルニ至ラシメタルモノ(一五件)
 等忌ムヘキ派生事象ヲ續發シアリ
 斯ノ如ク上司ノ意圖不徹底ナルハ洵ニ遺憾ナルヲ以テ私的制裁ノ絶滅ニ關シテハ徹ニ省察ヲ加ヘ更ニ格段ノ努力ヲ拂
 フノ要アリト認ム

一、陸軍軍人軍屬ニ對スル狀況

1 概況

本期間陸軍軍人軍屬ニ對スル私的制裁ハ一五二件一六八名ニシテ階級別ニ内譯スレハ

階級別	制裁者	被制裁者
將校(含准士官)	二四名	一〇名
下士官	二九名	一三名
兵	八六名	二二二名
生徒	四名	一〇名
軍屬	二五名	三三名
計	一六八名	二八八名

ノ如ク其ノ内容ハ

○上級者カ下級者ニ對シ行ヒタルモノ

○同僚間ニテ行ヒタルモノ

ニシテ其ノ大部カ内務ノ不履行、學術科ノ不良等ノ矯正手段ナルカ中ニハ上級者若クハ古參者ノ横暴又ハ誤レル

下士官			將校					階級	制裁者	被制裁者
伍長	軍曹	曹長	准尉	見習士官	少尉	中尉	大尉	少佐		
一六名	一一名	二名	一名	五名	九名	五名	二名	二名	29	24
二名	一〇名	一名		八名	一名	一名			13	10

2 階級並ニ現(名)別

制裁者、被制裁者ヲ階級別ニ觀レハ

優越感ヨリ故ナク行ヒタルモノアリ、又其ノ手段ハ手拳(拳)又ハ器物等ニテ毆打セルモノ大部分ナルモ中ニハ被制裁者同志ヲ相互ニ毆打セシメ又長時間直立不動ノ姿勢ヲ執ラシムル等ノ方法ヲ用ヒタルモノアリ、尙之等制裁ノ結果對上官犯、逃亡離隊或ハ哨兵暴行傷害(同致死)等犯罪ヲ派生シタルモノ四〇件ニ及ヘリ

四〇

0352

計	軍	生	兵				
			階級不明	二等兵	一等兵	上等兵	兵長
一六八名	二五名	四名		一名	三〇名	三八名	一七名
			86				
二八八名	三三名	一〇名	二四名	一〇九名	五五名	三一名	三名
			222				

ノ如ク制裁者ハ古參兵ニ最モ多ク下士官、將校之ニ亞キ、被制裁者ハ初年兵、古參兵ノ順序ニシテ總數ノ七七%ヲ占メアリ
 次ニ軍人ノミニ就キ現役及召集者別ニ觀レハ
 (イ) 制裁者

計	將校	現役	召集
兵	下士官	法	
七三名	二〇名	四二名	一三名
			九名
			四四名
			六六名
			四一

0353

② 被制裁者

將校	現役	一〇名	召集	ナシ
下士官	"	五名	"	八名
兵 (兵種不明ノモ ノ四名ヲ除ク)	"	一一九名	"	七九名
計	"	一三四名	"	八七名

3 制裁者、被制裁者共ニ現役ニ多ク發生シアリ
ノ如ク制裁者、被制裁者共ニ現役ニ多ク發生シアリ

① 軍人對軍人軍屬

○將校對				○下士官對			
將校	下士官	古參兵	初年兵	軍屬	將校	下士官	古參兵
四件	九件	七件	三件	一件	四件	二件	一件
				初年兵 (含 佐律)			
				一〇件			
				四件			

0354

0355

○古參兵對 古參兵 三二件
初年兵(含徒三)

○初年兵對 初年兵 五三件
徒 一件

○生徒對 生徒 四件
徒 二五件

(註) 軍屬對軍屬(生徒一件) 二五件

(註) 以上件數ハ制裁者一名ヲ一件トシテ計上セルモノナリ

ノ如ク尙被制裁者ノ大部ヲ占メタル初年兵、古參兵ニ對スル制裁者ハ

○初年兵ニ對シテハ 將校 三件
下士官 一〇件
古參兵 五〇件
初年兵 一件

○古參兵ニ對シテハ 將校 七件
下士官 一三件
古參兵 三三件

ノ如シ
之ヲ要スルニ私的制裁ハ古參兵、初年兵間ニ最も多ク次ニ古參兵間ニ發生シアリ

4 原因動機

制裁者側ニ就キ其原因動機ヲ觀察スルニ制裁者ノ性格上ノ缺陷、或ハ兵種ノ特質、部隊ノ傳統的弊風乃至ハ環境

等ニ支配セラレアルモ之等ハ暫ク指キ直接ノ動機ハ

四四

○内務不良

一一件

兵器、被服其他物品ノ入手不良

五件

物品ヲ紛失シ又ハ員數外品ヲ所持ス

二件

規定時限外ニ酒保品等ヲ喫食ス

一四件

○態度不良

注意(指示)時ニ於ケル態度不遜

二八件

單ナル態度不良

一〇件

○學術科不良又ハ熱意ナシ

一六件

○敬禮不良又ハ缺禮セリ

一三件

○集合(來室)ヲ命シタルモ之カ服行惡シ

五件

○勤務怠慢ナリ

四件

○勝手ナル行動ヲナシタ

四件

等主ナルモノニシテ何レモ内務ノ振肅、學術科ノ向上鞭撻ヲ制裁理由トナシアリ、然レトモ眞ニ部下教育指導ニ對スル熱情ノ進リ出テダリト認メラルルモノハ極メテ僅少ニシテ其ノ大部カ感情ニ走リ訓戒ノ程度ヲ超越シテ私刑化シアル狀況ナルカ就中左記事例ノ如ク上級者、古參者ノ横暴又ハ誤レル優越感或ハ私憤ニ基クモノ尠カラザルハ監督取締上嚴ニ注意ヲ要スル所ナリ

.0356

事例

●中部第三十一部隊「補」上等兵某ハ三月十二日外出ヲ許可セラレタルニ不滿ヲ抱キ營内ニ於テ飲酒酩酊ノ上所屬隊裏門ヨリ不正外出セントシ歩哨タル一等兵某ヨリ制止セラレタルニ憤慨シ罵言ヲ弄シ手拳ヲ以テ同人ヲ殴打シタル上更ニ靴ニテ蹴ル等ノ暴行ヲ爲ス

●東部第六部隊「現」少尉某ハ代々大練兵場ニテ指揮官トナリ演習實施中同附近ニ於テ演習ヲ指揮シアリタル東部第○部隊見習士官二名カ展々自隊ニ接近シ來レルヲ演習ヲ妨害スルモノナリト曲解憤慨シ休憩時ヲ利用該見習士官二名ヲ呼寄セ練兵場使用ニ關シ謙讓ノ德義ナシト殴打制裁ヲ加フ

●東部第四十四部隊「豫」少尉某ハ二月三日日夜教育班ニ於テ演藝會實施中他中隊ノ隣接班カ日夕點呼準備ノタメ喧噪且點呼二十分前連續數回番號ヲ掛ケタルヲ故意ニ演藝會ヲ妨害セリト誤解同班ニ赴キ下士官三名兵一名ヲ殴打ス

●東部第四十一部隊「豫」上等兵某ハ二月十日外出先ヨリ歸隊後週番士官引率ノ下ニ營内駐足ヲ實施シ十八時頃歸班シタル處自己ノ夕食ヲ準備シ非サルニ憤慨同班初年兵七名ヲ整列セシメタル上木銃ニテ殴打シ内五名ニ傷害ヲ與フ

●追撃第三聯隊「現」二等兵某ハ二月十六日不寢番上番ノ際下番者タル「乙幹」上等兵三名カ過早ニ起シタリト憤慨顔面ヲ殴打ス

5 手段方法並ニ發生場所

制裁ノ手段方法ヲ列擧スレハ

○手拳(掌)ニテ殴打セルモノ

一三〇件

四五

0357

○竹刀、木銃ニテ毆打セルモノ

八件

四六

○汗杓子、食籠蓋ニテ毆打セルモノ

五件

○指揮刀、銃劍ニテ毆打セルモノ

四件

○胸倉ヲ突き頭倒セシメタルモノ

三件

○相對セシメ相互ニ顔面ヲ連打セシメタルモノ

二件

等カ主ナルモノナルカ其ノ中苛酷ナル事例ヲ擧クレハ左ノ如シ

事例

●船舶病院船第五六班「補」衛生上等兵某ハ船舶衛生隊教育部ニ分遣ヲ被命教育係助手トシテ服務中三月七月初年兵ニカ通信物ヲ内務係准尉ノ面前ニテ開披セサリシトテ内務班ニ於テ管ヲ以テ臀部並ニ前額部ヲ毆打全治二日ノ傷害ヲ與ヘ次テ三月十二日夕船呼後初年兵四名カ隊長訓示ヲ記憶シアラスト叱責二名宛相對セシメ約七分間ニ互リ俗稱「對抗ビシタ」ヲ連續セシム

●中部第二九部隊「換」上等兵某ハ四月十二日中食ノ際初年兵四名カ恠ニ先ニ食事ヲ開始セルヲ憤慨食籠蓋ヲ以テ頭部ヲ強打シ中二名ニ約二週間乃至三週間ヲ要スル傷害ヲ與フ

●京都陸軍病院高野川臨時分院ニ入院加療中ノ兵二名ハ三月二日同僚患者(兵)一カ整頓ヲ實施セサルニ憤慨五名共謀ノ上前後ニ同ニ互リ竹刀又ハ手拳ニテ該兵ヲ亂打シ因テ全治四日ヲ要スル打撲傷ヲ與フ

●工兵第六聯隊補充隊「換」兵技伍長某ハ一月十五日兵器手入検査ノ際初年兵一ノ銃劍ニ發錆シアルヲ發見所持セル銃劍柄ニテ頭部ヲ毆打全治一週間ノ傷害ヲ與フ
次ニ制裁ノ發生場所ハ

○隊内(含練兵場)
 内務班
 作業工場又ハ倉庫
 幹部居室又ハ事務室
 炊事場
 練兵場
 廊下
 營庭
 廊舎
 野營廠舎
 舎前舎後
 洗面所
 浴場
 哨所
 ○隊外
 街路上
 驛
 遊興街

四七件
 一九件
 一件
 八件
 七件
 五件
 四件
 四件
 四件
 四件
 三件
 三件
 三件
 三件
 三件
 三件
 三件
 二件

四七

0359

列車内

一件

四八

等ニシテ比較的幹部ノ監視薄キ場所ニ於テ發生シタルヲ窺知セラル
特ニ一般民衆ノ環視下或ハ被制裁者ヨリ下級者多數ノ面前ニ於ケル制裁ハ往々ニシテ被制裁者ヲシテ所謂「面子」
ニ驅ラレ反駁心ヲ激發シ對上官犯ノ如キ不辭事犯ヲ誘發スル虞大ナルノミナラス一般民衆ヲシテ軍隊生活ニ對ス
ル惡感作ヲ與ヘ延テハ反軍思潮ヲ醸成スル虞アルヲ以テ注意ノ要アリ

事例

●比島派遣第一〇二教育飛行聯隊「現」大尉某ハ高雄ヨリ枋寮行列車中ニ於テ同乗シアリタル中尉一、少尉一ヲ缺
禮(事實ハ缺禮シアラス)セリト一般乗客多數ノ面前ニ於テ毆打シ之ヲ理認セル地方人ヲシテ軍隊内ニ私的制裁
横行シ殊ニ將校同志ニモ行ハレアリトノ惡認識ヲ與ヘ軍ノ威信ヲ失墜ス

●中部第一〇部隊「豫」上等兵某ハ週番上等兵ニ服務中四月十八日某一等兵カ面會ニ際シ所定ノ場所ヲ離レ面會
セリトテ面會中ノ同隊員ノ父兄、知人等多數ノ面前ニ於テ毆打シ著シク銃後ノ對軍感ニ惡影響ヲ及ホス
6 犯罪トノ關係

各部隊長並ニ憲兵ハ上司ノ方針ヲ體シ私的制裁ノ根柢ニ資スヘク從來ノ觀念ヨリ更ニ一步ヲ進メ惡質ナルモノハ
容赦ナク搜查處分ニ附スル如ク處置シタルカ本期間司法事件トナリタルモノハ

(イ) 制裁者側

- 傷害致死 二件
- 傷害 二件
- 上官暴行致傷 一件
- 三件(司法處分ニ附セザルモノニ〇件アリ)

0360

哨兵暴行

二件

(口) 被制裁者側

上官暴行、侮辱

五件

逃亡、離隊

一五件

傷害

一件

計四〇件ニシテ總件數ノ約二四%ナリ

就中飲酒酩酊者ニ對スル私的制裁ハ徒ラニ被制裁者ヲ激昂セシメ對上官犯ヲ誘發シ又入隊早々ノ意思薄弱ナル初年兵ニ對スル私的制裁ハ痛ク軍隊生活ヲ嫌忌セシメ或ハ自暴自棄ニ陥ラシメ遂ニ逃走セシムル等其ノ弊害著シキモノアリ

主ナル事例ヲ舉クレハ左ノ如シ

傷害致死

●中部第三二部隊「現」二等兵(三年兵)某ハ二月二日營庭ニ於テ同隊初年兵某カ平素ノ動作緩慢テシテ且應答鈍重ナルヲ注意スヘク「坂田」ハ此ノ頃俺ガ呼ンデモ一度デ返事シタコトガナイジヤナイカ」ト詰問シタル處「返事ハシテ居リマス」ト言葉ヲ返シタルニ憤激同人ノ胸部ヲ左拳ニテ突キタル上兩頬ヲ各一回毆打シ其場ニ仰向ニ昏倒セシメ因テ腦底骨折ニヨリ死亡セシム(懲役五年)

●中部第三七部隊「補」上等兵某ハ隨時檢閲準備ノ爲ノ軍裝檢査ニ於テ分隊長某軍曹ノ馬裝品タル釘袋二個紛失シアルヲ知ルヤ同軍曹ノ鞍置常番タル初年兵某ヲ糾問スヘク歸班シタル處折柄被害者(元來身體虛弱ニシテ當日モ午後ヨリ演習ヲ休ミ班内ニ於テ毛布ノ乾燥ニ從事ス)カ令前ニ赴カントセルヲ廊下ニテ現認之ヲ呼止

メタルカ被害者ハ之ニ氣付カサルモノ如ク其儘會前ニ出テントシタルニ因リ更ニ激怒シ大聲ニテ「五代内務班ニ歸レ」ト叱咤シ自ラ先行歸班シ隨ヒ來レル同人ニ對シ「呼ンダノニ何故來ナイカ分隊長ノ釘袋ノ足ヲナイノヲオ前ハ知ラナイカ」ト詰問シタル處「全部既ニ置イテアリマス」ト答ヘルタルクメ「古年兵デサヘ馬具ハ完全ニ掌握シテ居ルノニ何故オ前ハ馬具ノ掌握ガ出來ナイカ」ト叱責前後三回ニ互リ手拳ヲ以テ兩頬ヲ毆打其場ニ顛倒セシメ因テ外傷性蜘蛛膜下腔出血ヲ爲後刻死亡セシム(懲役五年)

傷害

●第十四軍野戰自動車廠第三中隊「換」准尉某ハ肩書部隊假編成後金澤市外假廠舎ニ宿營中二月四日同隊第三分隊長(伍長)カ被害者タル「補」上等兵ノ非行ヲ捉ヘ叱責毆打シタル處同兵カ憤激シ上官タル右伍長ニ暴行セル事件發生シタルヲ以テ同日二十時二十分頃自己ノ職責上其真相ヲ究明可然處置ヲ爲スノ要アリト思惟シ該兵ヲ自室ニ招致伍長ニ對スル暴行理由ヲ訊問シタルニ直チニ返答ヲナサカリシ爲憤激シ兩手ヲ以テ同人ノ兩頬部ヲ約二十回毆打シ全治一週間ヲ要スル口腔内左頬部粘膜炎傷竝ニ上下口唇腫脹ヲ負ハシム(禁錮一年六月、罰金五十圓)

(註) 右伍長竝ニ兵モ夫々事件送致ス

●上兵第四三聯隊「現」上等兵(二軍兵)ハ初年兵係助手トシテ服務中四月四日班長カ初年兵全員ニ對シ内務教育ヲ實施シタル際幹部候補生某ノ態度不良ナリシヲ以テ之ヲ矯正スヘク學科終了後廊下ニ連行平手ヲ以テ頬部ヲ毆打シ因テ全治十五日ヲ要スル左鼓膜穿孔ヲ負ハシム(不起訴)

●歩兵第四二聯隊補充隊「豫」上等兵某ハ三月三十一日中隊初年兵ノ大部分カ演習出場不在中殘留初年兵十名ト申食セントセル際初年兵四名カ演習出場下士官ノ不要食事ヲ勝手ニ分配喫食シタルヲ痛憤シ「今日ハ飯ガ

0362

少イノニオ前達バカリ腹ガ太レバソレデヨイノカ」ト叱責ノ上竹製汁杓子ヲ以テ右四名ノ頭部ヲ一回宛毆打シ内三名ニ全治一週間ヲ要スル傷害ヲ與フ(罰金八十圓)

●船舶病院船第五班「補」衛生兵長某ハ船舶衛生隊教育部ニ分遣ヲ被命同部第二内務班教育係助手トシテ服務中二月二十八日同班ノ二等兵(二國兵)一カ缺禮シタルヲ憤激シ班内ニ於テ手拳ヲ以テ同兵ノ左頬部ヲ強打シ全治一週間ノ打撲傷ヲ與ヘ次テ三月七日同班ノ二等兵(二國兵)ノ態度不適ナリトテ同シク班内ニ於テ手拳ニテ左頬部ヲ毆打全治二日ノ打撲傷ヲ負ハシム(懲役四月)

●歩兵第七四聯隊機關銃中隊「豫」伍長(乙幹)某ハ補充兵係トシテ服務中四月二十六日ヨリ五月一日迄ノ間補充兵ノ敬禮並ニ動作不良ナリト常習的ニ十數名ヲ毆打シ五月二日十時頃教練實施中某二等兵カ大隊砲車輪操作ヲ誤リタルヲ認ムルヤ所持セル鏡製標桿ヲ以テ頭部並ニ臀部ヲ數回強打シ全治一週間ヲ要スル傷害ヲ負ハシム(禁錮中)

上層暴行

●歩兵第一五四聯隊「豫」見習士官(幹候)某ハ三月十一日十一時四十分頃所屬隊便所ニ赴キタル處偶々演習終了歸途ニアリタル他中隊特別志願兵教育係助教(軍曹)他助手、特別志願兵(半島出身)等十名カ自己中隊ノ便所ヲ使用シ且敬禮不良ナリシニ憤慨シ之ヲ注意スヘク全員ヲ便所通路ヘ二列横隊ニ集合セシメ他中隊便所使用ノ不可並ニ敬禮不確實ナル點ヲ指摘シタル上相對セシメ俗稱「對抗ビシク」ノ私的制裁ヲ命シタルモ助教(軍曹)ト相對セシ某特別志願兵(二等兵)カ上官ヲ毆打スルニ忍ヒス躊躇シアルヲ見ルヤ「斯ウシテ毆ルンダ」ト自ラ二等兵ノ顔面ヲ毆打模範ヲ示シ強ヒテ上官ヲ毆打セシム(降等、禁錮十月)

哨兵暴行

● 第百四教育飛行戰隊「現」曹長某ハ他隊ヨリ轉屬服務中ノモノナルガ豫テ轉屬者カ上司ヨリ繼子扱ニセラレテ
リトノ偏見ヲ有シ常ニ不滿ヲ抱キアリタル處ヨリ三月二十六日公用外出ノ歸途飲酒酩酊シ之カ鬱憤ヲ晴サ
ント所屬部隊營門歩哨竝ニ軍旗歩哨ニ對シ手掌又ハ拔刀シテ暴行シ更ニ之ヲ制止セントシタル同隊週審副官ニ
對シ拔刀シテ脅迫ス(禁錮一年)

上官暴行

● 教育總監部附「現」少佐某ハ二月二十二日千葉縣下船橋驛構内ニ於テ飲酒酩酊シアリタル東部第〇部隊兵科見
習士官ニ對シ其醜態ヲ注意シタル處「何ヲ言ツテヤガランダイ」ト反感的態度ニ出テクルヲ以テ之ヲ毆打制裁
シタル處同見習士官ハ激昂ノ餘リ上官暴行ノ舉ニ出ツ(禁錮十月)

● 第一四軍野戰自動車廠第三中隊「豫」伍長某ハ所屬部隊カ假編成後金澤市外ニ舍營待機中二月四日夕時呼終
了後所要ノ注意事項ヲ與ヘントスル際「袖」上等兵某カ隊伍ヲ離レ急キ自室ニ立戻ラントシテ自己ニ追突シタ
ルヲ以テ之ヲ注意セル處其態度不遜ナリシヲ以テ更ニ之ヲ矯正スヘク平手ニテ同兵ノ頬部ヲ一回毆打シタル
爲同兵ハ激昂シ伍長ニ對シ暴行ヲ爲ス(懲役六月)

● 西部第二七六二部隊「豫」軍醫中尉某ハ四月十日風邪ノ爲受診ニ來室セル同隊「補」二等兵某ノ態度不遜ナリシ
タメ叱責手拳ニテ頬部ヲ毆打セル處同兵ハ憤慨シ軍尉ノ顔面ヲ毆打軍衣襟元ヲ掴ミ押倒サントスル等ノ上官
暴行ヲ犯ス(懲役四月)

● 西部第八〇六二部隊「豫」少尉某ハ教育トシテ服務中平素内務、演習等ニ於テ屢々兵ヲ毆打凌虐行爲ヲ爲シタ
ル爲之ニ憤慨シ反感ヲ有シアリシ下士官以下七名カ偶々一月一日軍隊全員祝宴アリタル後酒氣ニ乘シ黨與ノ
上少尉ニ對シ上官暴行同傷害ノ不祥事犯ヲ惹起ス(何レモ懲役二年六月)

傷害

●輜重兵第四三聯隊初年兵某ハ行軍中大休止ノ際指揮官ノ許可ヲ受ケ實家ニ立寄り飲酒極酩酊歸來シ歸隊途中展隊列ヲ離レタルヲ戰友某カ注意セルヲ不快トシ歸隊後同戰友ニ對シ詰問シアリタルカ偶々之ヲ現認セル「補」一等兵某カ注意ノ上ニ三回毆打シタルニ激昂酒勢ニ乘シ三十年式銃劍ヲ以テ同人ノ下腹部ヲ刺突全治二十日ヲ要スル傷害ヲ與フ(罰金四十圓)

逃亡離隊

●歩兵第四三聯隊衛生上等兵某外兵三名(上兵一、兵二)ハ自己中隊ノ初年兵某カ淋病再發シ頭痛ノ爲勤務ニ堪ヘ難ク二月十七日所屬隊醫務室ニ入室セルキ翌日「熱ナシ」トノ理由ニテ退室ヲ命セラルルヤ同日夕刻班内ニテ「貴様ハ嚙カアルト嘘ヲ言ツテ入室シタ不都合ナ奴ダ」云々ト叱責交五ニ七回乃至十二、三回顔面ヲ毆打セルタメ同兵ハ軍隊生活ヲ畏怖シ遂ニ逃亡ス(懲役一年二月)

●歩兵第三三聯隊補充隊「現」伍長某ハ自己班初年兵某カ演習中小銃ノ安全裝置ヲ爲シ非サルニ不拘虚偽ノ應答ヲナシタル爲叱責毆打シタル處同兵ハ之ヲ苦慮遂ニ逃亡ス(懲役三年)

●第六航空教育隊「補」二等兵某ハ日夕點呼前自己内務班ニ於テ初年兵ノ貸與被服ノ一品検査ヲ實施シタル際某初年兵ノ軍衣襟部汚垢シアルヲ認メ注意セルモ態度不遜ナリシ爲同兵ノ胸部ヲ毆打セル爲軍隊生活ヲ嫌忌離隊ス

●東部第四〇部隊「補」兵長某ハ一月七日自己支給ノ編上靴紛失シタルヲ以テ捜査中同隊初年兵カ使用シアルフヲ現認詰問シタルモ頑強ニ否認シタル爲激昂シ七、八回毆打シ因テ同兵ヲシテ逃亡スルニ至ラシム(未就捕)

●朝鮮軍獨立高射砲第四一大隊本部「豫」兵長某ハ五月五日同隊初年兵(特志半島人)某カ集合ノ際階梯ヲ腰ニ挾

ミ居リタルヲ他ノ上等兵ヨリ注意セラレタル事實ヲ聞知シ同兵ニ對シ「オ前ハ精神狀態ガ良クナイ」ト叱責平手ニテ顔面ヲ毆打シ爲ニ同兵ヲシテ同夜脱柵離隊セシム

7 其他要注意事象

他部隊員ニ對スル私的制裁ニヨリ左ノ如ク被制裁者側部隊ヲ憤慨セシメ紛議ヲ醸シタル事例アリ

事例

四月三日名古屋幼年學校生徒二名カ外出先ニテ飛行第十七戰隊整備隊兵長某ヨリ「何故敬禮セヌカ」云々ト注意ヲ受ケ左頬ヲ一回宛毆打セラレタルモ歸校後其事故ヲ上司ニ報告セサリシ處後日上官ノ知レル處トナリ右生徒二名ヲ各謹慎二日ニ處スルト共ニ學校側ヨリ飛行部隊側ニ對シ抗議ヲ申込ミタリ、部隊側ニアリテハ當時航空事故發生シ其處理ニ忙殺サレ何等處置セサリシ爲學校側ニ於テハ不満ヲ持シアリシ折柄再ヒ四月二十九日同校生徒四名カ外出先ヨリ歸校途中右飛行部隊兵長二名ニ遭遇兩兵長ヨリ敬禮ヲ要求サレ口論ノ結果生徒二名カ兩兵長ヨリ毆打サレ生徒ハ之ニ反響格闘ヲ演シタル事件發生セリ

爲ニ學校側ニ於テハ再度ノ不祥事ニ憤怒シ訓育部長某中佐ヨリ飛行部隊長ニ直接電話連絡シ解決ヲ要求シタルモ部隊側ノ前後措置遅延セル爲益、紛糾セントシタルモ部隊側ヨリノ陳謝ニ依リ圓滿解決ス

8 制裁者ニ對スル所屬長ノ處置狀況

制裁者ニ對スル所屬長ノ處置ニシテ憲兵ノ知得セルモノハ

(1) 司法處分ニ附シタルモノ

- 傷害(含致死) 一八名
- 内 譚 哨兵暴行 一五名
- 二名

區	分	將	校	下	士	官	計	重	謹	慎	謹	計
								一日以上五日迄	六日以上十日迄	十日以上三十日迄	三十日	小計
			六名	一三名			一九名	四名	二名	一名	三名	(一七名)
				二名			六名		五名			(一〇名)
							一名					(一〇名)
							八名					(三四名)
							三名					(三三名)
												(一七名)
區	分	將	校	下	士	官	計					
降	等		一名				一名					

(註) 下士官中ニハ生徒二名ヲ含ム
 (口) 兵、軍屬ニ對スルモノ

(2) 懲罰處分ニ附シタルモノ
 (イ) 將校、下士官ニ對スルモノ

上官暴行 一名

五五

0367

- ノ如クエンテ一方之ヲ伴フ監督者ニ對スル責任期ハ
- (1) 重謹慎 一三名
 - 内 譚 將 校 八名
 - 下士官 五名
 - (2) 輕謹慎 四名
 - 内 譚 將 校 三名
 - 下士官 一名
 - (3) 譚 責 (將校) 二名

(註) 兵中ニハ生徒二名ヲ含ム

輕 倉 營 重	營 倉 輕			
	一日以上五日迄	六日以上十日迄	十日以上二十日迄	三十日
計	五四名	一七名	三名	一名
小 計	一名	七名	一名	一名
營 倉 三日	八名	八名	八名	八名
計	八名	八名	八名	八名
計	五五名	一七名	一〇名	一名

五六

0368

(4) 重營倉 (兵)

二名

ノ如ク概ネ適切ニ處置セラレアリト認メラルルモ尙訓戒ニ止メタルモノ一七名(處置不明ノモノ一〇名ヲ除ク)アリタリ

二、私的制裁絶滅ノ爲各部隊ニ於テ實施スルヲ有利ト認メラルル若干事項ヲ述ブレバ左ノ如シ(軍紀風紀要注意事例集第六號記載事項ヲ除ク)

- 1 各年次兵ヲ分離收容ス
補充隊學校等ノ如ク補充教育ヲ主任務トスル所ニ於テハ各年次兵ヲ成ルヘク分離收容シ之等相互ノ接觸ノ機會ヲ減少シ私的制裁發生ノ餘地ナカラシム
- 2 幹部ノ監督指導ヲ徹底ス
週番勤務者ノミヲ以テ監督取締ヲ徹底セシメントスルモ其ノ力及ハサルコト多キヲ以テ一時内務班長等ハ兵室ヲ起居シ將校ハ營内居住ヲ勵行シ骨肉ノ至情ト陣頭指揮ニ徹シテ監督指導ヲ十分ナラシム
- 3 特別任務ノ將校以下ヲ配置ス
各部隊長ノ統率力ニ依存シテ之カ絶滅ニ努力スル外要スレハ私的制裁警防ノ特別任務ヲ有スル將校以下ヲ配置シテ監督指導ヲ徹底セシムルヲ有利トスルコトアリ
- 4 要注意兵ヲ分離ス
能力劣等者又ハ特殊性格ノ兵等私的制裁ヲ受ケ易キ者及私的制裁ヲ敢行シ易キ者ハ成ルヘク之ヲ別個ニ分離シ教育、内務等ニモ特別ノ考慮ヲナスハ有利ナリ